

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:岩国市

1. 事業名	ワークライフバランス・女性活躍推進事業									
2. 実施期間	令和6年5月1日 ～ 令和7年3月31日									
3. 事業の趣旨・目的	ワークライフバランス及び女性活躍について、市民・事業所双方に対するさらなる啓発・理解促進を図る。また、企業及び労働政策を担当する商工振興課と連携することで、相乗効果を生み本質的な課題の解決を目的とする。									
4. 事業内容	ワークライフバランス及び女性活躍について、市民を対象にしたセミナーの開催及びロールモデル情報提供のためのリーフレットを作成し広く意識啓発を行う。また、事業所向けには、各事業所の実情に応じた専門家を派遣することで、ワークライフバランス・女性活躍推進について、実効性のある内容とし、事業所の主体的な取り組みを推進する。									
5. 事業の効果	市民と事業所を対象にしたセミナーを開催することで、双方の理解が深まり具体的な取り組みへの契機となる。									
5-2. 効果検証の概要	研修会実施後のアンケートでは、参加者の満足度の高い研修会となっており、研修での学びを今後活かしていきたいと考えていることが窺えた。									
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	(1) 事業目標	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)				
		ワークライフバランスに取り組む市内業者数	(アウトカム)	120	(R9)	108	(R5)			
		評価	評価の理由、事情等							
		2.概ね達成	事前アンケートや意見を反映させた各事業所ニーズに沿ったアドバイザーを派遣することができ、着実に目標値に近づいてきている。							
	(2) 事業KPI	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)				
			()		()		()			
		評価	評価の理由、事情等							
7. 今後の課題	企業向けに行うアドバイザー派遣事業では、ワークライフバランス・女性活躍推進に関心のある事業所は意欲も高く、すでにセミナーを受講されているため、新たに参加いただける事業所を取り込むことが困難になってきている。どのように事業所に参加アプローチを進めていくかが課題であり、事業の目的や重要性を周知するための情報発信や広報活動を工夫して行う必要がある。									
8. 事業の実施体制(連携の状況)	岩国市男女共同参画推進会議の構成団体である商工会議所、工業クラブ、男女共同参画団体などから事業についての意見や助言をいただくとともに、会員への周知協力を依頼した。企業向けセミナーでは、「地方創生にかかわる包括連携協定」を締結している㈱山口銀行及び㈱YMFG ZONEプランニングと共同開催を行い、岩国職業安定所からは後援をいただき、広く周知することや情報提供をいただくなどの協力を仰いだ。									
9. 経費の内訳 (単位:円)										
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考	
①	ワークライフバランス・女性活躍推進事業	2(1)	6年度当初予算	6年度当初予算	2,054,013	1,027,000		1,027,013		
					0					
					0					
					0					
	合 計				2,054,013	1,027,000	0	1,027,013		
10. 担当者名及び連絡先	所属部署: 岩国市総務部人権課男女共同参画室 氏名: 上田陽子 電話番号: 0827-29-5340 電子メールアドレス: joseigy@city.iwakuni.lg.jp									
11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載									

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-1-2と整合性をとって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)～(5)、第4【取組例】(1)～(5)、第5【取組例】(1)～(9)、第6又は第7【取組例】(1)・(2)から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「5年度補正予算」、「6年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の「交付決定事業」について、「5年度補正予算」、「6年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

事業実施及び連携工程表

市町村名:岩国市

1. 事業実施工程表

事業 番号	個別事業名	実施内容	事業目標(アウトプット・ アウトカム)	実施時期											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	ワークライフバランス・女性活躍推進事業	セミナーや講座の実施、事業所へのアドバイザー派遣	ワークライフバランスに取り組む市内事業所数(アウトプット)				●7/13働く女性の健康増進講座			●10/11アドバイザー派遣			●1/31女性活躍推進講座	●2/12アドバイザー派遣	
										●10/29アドバイザー派遣			●女性活躍推進冊子作成	●2/20再就職応援セミナー	
										●10/26男性の家事促進講座					

2. 連携工程表

事業 番号	事業・取組名 (実施主体)	事業・取組内容	交付金事業との連携内容	交付金事業との連携											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	テレワーク人材育成業務 (岩国市商工振興課)	テレワークに関する人材育成、就労支援	セミナーの共同開催						●9/26女性活躍推進セミナー						

※2. 連携工程表には、交付金事業と連携する同一団体内で行われる事業・取組(他の国の交付金等を利用する場合は明記)、他の連携主体(協議会を構成する民間団体等)や他の地方公共団体の事業・取組を記載してください。

※適宜、行を追加してください。

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分) 個別事業

市町村名:岩国市

事業番号	①																																
1. 個別事業名	ワークライフバランス・女性活躍推進事業																																
2. 実施期間	令和6年5月1日 ～ 令和7年3月31日																																
3. 個別事業費	2,054,013円																																
4. 個別事業の内容	市民向けに、個々のライフスタイルに合わせ柔軟な働き方ができるリモートワークセミナーや働く女性の健康増進講座、男性の家事育児参加を呼び掛けるパンづくり教室を実施した。また、女性ビジネスリーダーから学ぶ女性活躍推進講座や商工振興課と共同開催でと再就職応援セミナーなどを実施した。企業向けにはワークライフバランスの実現に向けて、経営者や管理職を対象にマネジメント能力の取得や風通しのよい職場環境づくり、ITリテラシー向上をテーマとしたセミナーを開催した。さらに、学生向けに将来の進路の参考としてもらうため市内の様々な分野で活躍している女性をロールモデルとして紹介するリーフレットを作成した。 <table><tr><td>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 ⇒要件③「官民連携」</td><td>男女共同参画推進会議の構成員である商工会議所、工業クラブ、男女共同参画団体等へセミナーの参加依頼を行った。 また、本市は山口銀行、YMFG ZONEプランニングと「地方創生に関する包括連携協定」を締結しており、その一環としてワークライフバランス・女性活躍推進アドバイザー派遣事業を共同実施した。</td></tr><tr><td>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 ⇒要件③「地域連携」</td><td>山口県や周辺市町と情報交換を行い、セミナー開催の際は、参加案内を行った。</td></tr><tr><td>・交付金事業間連携、他施策との連携 ⇒要件④「政策連携」</td><td>「岩国市デジタル田園都市構想総合戦略」での目標の1つとして「ワーク・ライフ・バランスの推進」を掲げており、政策企画課と進捗管理を行った。また、女性活躍推進セミナーと推進講座、再就職応援セミナーについては、商工振興課と共同開催した。</td></tr></table>	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 ⇒要件③「官民連携」	男女共同参画推進会議の構成員である商工会議所、工業クラブ、男女共同参画団体等へセミナーの参加依頼を行った。 また、本市は山口銀行、YMFG ZONEプランニングと「地方創生に関する包括連携協定」を締結しており、その一環としてワークライフバランス・女性活躍推進アドバイザー派遣事業を共同実施した。	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 ⇒要件③「地域連携」	山口県や周辺市町と情報交換を行い、セミナー開催の際は、参加案内を行った。	・交付金事業間連携、他施策との連携 ⇒要件④「政策連携」	「岩国市デジタル田園都市構想総合戦略」での目標の1つとして「ワーク・ライフ・バランスの推進」を掲げており、政策企画課と進捗管理を行った。また、女性活躍推進セミナーと推進講座、再就職応援セミナーについては、商工振興課と共同開催した。																										
・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 ⇒要件③「官民連携」	男女共同参画推進会議の構成員である商工会議所、工業クラブ、男女共同参画団体等へセミナーの参加依頼を行った。 また、本市は山口銀行、YMFG ZONEプランニングと「地方創生に関する包括連携協定」を締結しており、その一環としてワークライフバランス・女性活躍推進アドバイザー派遣事業を共同実施した。																																
・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 ⇒要件③「地域連携」	山口県や周辺市町と情報交換を行い、セミナー開催の際は、参加案内を行った。																																
・交付金事業間連携、他施策との連携 ⇒要件④「政策連携」	「岩国市デジタル田園都市構想総合戦略」での目標の1つとして「ワーク・ライフ・バランスの推進」を掲げており、政策企画課と進捗管理を行った。また、女性活躍推進セミナーと推進講座、再就職応援セミナーについては、商工振興課と共同開催した。																																
5. 事業の効果	市民と事業所を対象にしたセミナーを開催することで、双方の理解が深まり具体的な取り組みへの契機となる。 <table><tr><td>5-2. 効果検証の概要</td><td>研修会実施後のアンケートでは、参加者の満足度の高い研修会となっており、研修での学びを今後活かしていきたいと考えていることが窺えた。</td></tr></table>	5-2. 効果検証の概要	研修会実施後のアンケートでは、参加者の満足度の高い研修会となっており、研修での学びを今後活かしていきたいと考えていることが窺えた。																														
5-2. 効果検証の概要	研修会実施後のアンケートでは、参加者の満足度の高い研修会となっており、研修での学びを今後活かしていきたいと考えていることが窺えた。																																
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	<table><tr><td rowspan="5">(1) 事業目標</td><td>目標・KPI</td><td>目標値(時点)</td><td>報告時(時点)</td></tr><tr><td>ワークライフバランスに取り組む市内業者数 (アウトカム)</td><td>120 (R9)</td><td>108 (R5)</td></tr><tr><td>評価</td><td colspan="2">評価の理由、事情等</td></tr><tr><td>2.概ね達成</td><td colspan="2">事前アンケートや意見を反映させた各事業所ニーズに沿ったアドバイザーを派遣することで、ワークライフバランスに取り組む市内業者は着実に目標値に近づいてきている。</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">(2) 事業KPI</td><td>目標・KPI</td><td>目標値(時点)</td><td>報告時(時点)</td></tr><tr><td>ワークライフバランスに取り組む市内業者数 (アウトカム)</td><td>120 (R9)</td><td>108 (R5)</td></tr><tr><td>評価</td><td colspan="2">評価の理由、事情等</td></tr><tr><td>2.概ね達成</td><td colspan="2">事前アンケートや意見を反映させた各事業所ニーズに沿ったアドバイザーを派遣することで、ワークライフバランスに取り組む市内業者は着実に目標値に近づいてきている。</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	(1) 事業目標	目標・KPI	目標値(時点)	報告時(時点)	ワークライフバランスに取り組む市内業者数 (アウトカム)	120 (R9)	108 (R5)	評価	評価の理由、事情等		2.概ね達成	事前アンケートや意見を反映させた各事業所ニーズに沿ったアドバイザーを派遣することで、ワークライフバランスに取り組む市内業者は着実に目標値に近づいてきている。					(2) 事業KPI	目標・KPI	目標値(時点)	報告時(時点)	ワークライフバランスに取り組む市内業者数 (アウトカム)	120 (R9)	108 (R5)	評価	評価の理由、事情等		2.概ね達成	事前アンケートや意見を反映させた各事業所ニーズに沿ったアドバイザーを派遣することで、ワークライフバランスに取り組む市内業者は着実に目標値に近づいてきている。				
(1) 事業目標	目標・KPI		目標値(時点)	報告時(時点)																													
	ワークライフバランスに取り組む市内業者数 (アウトカム)		120 (R9)	108 (R5)																													
	評価		評価の理由、事情等																														
	2.概ね達成		事前アンケートや意見を反映させた各事業所ニーズに沿ったアドバイザーを派遣することで、ワークライフバランスに取り組む市内業者は着実に目標値に近づいてきている。																														
(2) 事業KPI	目標・KPI	目標値(時点)	報告時(時点)																														
	ワークライフバランスに取り組む市内業者数 (アウトカム)	120 (R9)	108 (R5)																														
	評価	評価の理由、事情等																															
	2.概ね達成	事前アンケートや意見を反映させた各事業所ニーズに沿ったアドバイザーを派遣することで、ワークライフバランスに取り組む市内業者は着実に目標値に近づいてきている。																															
7. 今後の課題	企業向けに行うアドバイザー派遣事業では、ワークライフバランス・女性活躍推進に関心のある事業所は意欲も高く、すでにセミナーを受講されているため、新たに参加いただける事業所を取り込むことが困難になってきている。どのように事業所に参加アプローチを進めていくかが課題であり、引き続き事業の目的や重要性を周知するための情報発信や広報活動を工夫して行う必要がある。																																

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。